



各高の開拓者たち ～活躍する各高卒業生～

第06号 平成30年 6月19日(火)



★★平成12年度卒業生 亀山(旧姓高杯)綾乃さん

(中部学院大学人間福祉学部人間福祉学科卒)です。★★

学生の皆様とは、年代が離れているので参考になるか分かりませんが…。
現在私は、3人の子どもの母親です。同時に福祉の仕事をしています。
学生生活を送っている皆さま、「将来の夢」や「やりたい事」はありますか？

●学生時代

中学3年生、将来の夢は決まっていません。自宅から近く、この先幅広い選択肢があるという期待を持って、各務原高校 普通科を選択しました。

3年間の高校生活では、趣味や特技は見つからない、そのため自分に自信が持てないという悪循環の中、受験シーズンに突入。周囲はやりたい事、進みたい道を現実にしており、私はぎりぎりまで進学先を迷いました。

今思うと、何か努力をしたのか？自分の得意な事や強みを1つでも見つけていれば、そこに向かって自分の力で突き進む事はできたのかな？と…。

●大学進学

中部学院大学 人間福祉学部人間福祉学科へ進学し、4年間学びました。

悩んだ末に「福祉」を選択した理由は、中学3年生の体験学習がきっかけです。保育園で障害児(今はない施設です)と共に過ごした2日間がとても印象的で、その後何度か足を運びました。また、盲導犬にも興味があり「障害、福祉」が私の心に芽生えていたように思います。そして何より、進学先を迷っている時「小さい頃から困っている人に手を差し伸べられる子だった。人のお世話をする仕事に向いているのでは？」と母の言葉で背中を押されました。大学時代は、「障害、児童、老人」と福祉の中から具体的に進むべき道を考えるため、ヘルパーや福祉住環境コーディネーター等の資格を取得、ボランティア活動にも参加しました。

●仕事について

就職活動の末、岐阜市の委託で医療法人が運営する「在宅介護支援センター」へ。

65歳以上の高齢者を対象にした総合相談窓口です。2年後には「地域包括支援センター」が新設され、さらにパワーアップした総合相談窓口で社会福祉士として高齢者の生活を支え

るお手伝いをしてきました。

その後、結婚・出産を経て、新たにケアマネジャーの業務に就きました。

ケアマネジャーは、介護保険のサービスを利用しながら高齢者が住み慣れた自宅で生活を続けられるようお手伝いします。介護保険だけでは生活が難しい場合、インフォーマルという社会資源(食事の配達や介護タクシーなど)を組み合わせながら、在宅生活が送れるよう提案・調整を行います。

そして3人目の出産を機に、生まれ育った各務原市で恩返しをと思い転職。

現在「フェニックス在宅相談センター」で約27名のご利用者様を担当しています。

「福祉の施設」として周知されているのは「サンバレーかかみ野」でしょうか？

フェニックスは、医療法人、社会福祉法人を運営し、総合クリニックや複数の介護保険施設を有しています。医療・福祉一体型で相談は全てノンストップ、医師との連携はハードルの高さを感じません。何よりも、施設の中で働く現場の力がご利用者様を支える一番の力となっています。

私たちはご利用者様に、「今やりたいこと、目標はありますか？」と尋ねます。いつまでもお元気でいただくために「やりたい事」「夢」を持つ事は、年齢問わずとても大切な事だと考えているからです。

●現在の自分

実は、大学受験と国家資格(社会福祉士)の受験で挫折した経験があります。それは自分を振り返り、人生の路を見直すタイミングであり、自分を強くしてくれる経験でした。

そして子育ては相手を思いやる気持ちを育ててくれます。仕事で感謝されることは、社会に役立っていると自分に自信を持たせてくれます。

今私は、子育てと仕事に誇りを持ち、充実した日々を送っています。

そして何より「福祉」の世界に背中を押してくれた両親、大学へ行かせてくれた事に感謝の思いでいっぱいです。

●伝えたいこと

「やりたい事」「夢」がない場合、自分の得意な事や強みを見つけてみてください。

⇒ 両親や友人に尋ねる事で、気付いていない自分が見つかるかもしれません。

また、色々な事にチャレンジしてみると、何かのきっかけでやりたい事に気がつくかもしれません。

人と比べなくて大丈夫です。

⇒ 遠回りをすることもあります。その時自分には何ができるのか、立ち止まって考える、感じてみてください。自信を持ってください、必ず誰かの支えになっていますよ。

最後に、「仕事」＝「自分のため」だけでなく、必ず社会に貢献しています。

そこへ行きつくために、「進路」を自分自身で考えなければなりません。選択肢の幅が広くて迷う、それも幸せな事です。とことん迷って、最後は自信を持って選択してくださいね！